

競技注意事項

1. 競技規則は、2022 年度日本陸上競技連盟競技規則と第 19 回長野市陸上競技記録会要項申し合わせ事項によります。
2. スタートについては、競技規則第 162 条 5(C)「スタートにおける警告」に関する 2018 年度改正ルールを適用する。
3. 招集について
 - (1) 競技の招集については、競技場所現地集合です。
 - (2)トラック競技の招集完了時刻は、競技日程をご確認ください。
 - (3) リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻の 1 時間前までに TIC へ提出してください。
 - (4) 男子 5000m・女子 3000m の競技については、通しビブス(ナンバーカード)を 受付で配布します。ただし、通しビブス(ナンバーカード)を受け取ることが招集ではないので、招集完了時刻前に競技場所現地に集合してください。
 - (5) 1000m 以上の競技種目は、腰ビブス(ナンバーカード)を 招集場所にて配布します。
 - (6) フィールド競技は種目によって 20~50 分前と異なるため、競技日程で確認してください。
4. 投てき種目の練習投てきは、引率者や付き添いを同伴した上、投てき練習場（アクアウイング隣の運動広場）で練習することができる。砲丸投については補助競技場においても行うことができる。練習投てきの際は安全に配慮して行い引率者や付添がない練習はしないでください。

5. 厚底シューズ使用について

厚底の厚さ (TR5.2 に基づく)

種目	ソールの最大の厚さ	補足
800m 未満のトラック種目 (ハードル含む)	2 0mm	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適応される。
800m 以上のトラック種目	2 5mm	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適応される。
フィールド種目 (三段跳除く)	2 0mm	
フィールド種目 (三段跳)	2 5mm	

なお、今記録会はフィールド種目において TR5.2 は適応しません。

6. フィールド種目の試技は、走高跳をのぞき 3 回の試技とします。
7. フィールドにおいて試技を命ぜられてから、次の時間は通常の場合超えてはならない。

残っている競技者数	単独競技	
	走高跳	その他
4 人以上	1 分	1 分
2~3	1 分 3 0 秒	1 分
1	3 分	—
連続試技	2 分	2 分

8. 跳躍競技のバーの上げ方は、競技レベル・コンディション等を勘案し審判長が指示をします。
9. 跳躍種目のアスリートビブスは胸または背のいずれかでよいです。
10. スパイクのピンは、トラック競技 9mm 以下、走高跳は 12mm 以下とします。
11. 競技結果は、競技場内に掲示はしませんので別紙掲載の QR コードで速報をご確認ください。
12. すべてのごみは各自持ち帰りください。
13. プログラムの修正、大会中のトラブルなどは、大会 TIC までご連絡ください。